

編集後記

本年は、中山伸弥教授の「iPS 細胞の初期化」の発見が評価され、ジョン・ガードン博士と共にノーベル医学・生理学賞を受賞され、日本中が元気になりました。先生はガードン博士の先行研究に導かれてできた研究で便乗受賞とっておられました。研究は多くの研究の上にまた研究が脈々とつながっていきます。最新の研究の知見や手法をいち早く取り入れて行うことも重要です。紀要論文は小さな研究ですが、オリジナルな研究知見や手法をタイムリーに発表できるメリットがあります。本年度は5篇の論文を掲載できました。国会図書館に登録されますので、紀要の文献検索件数も多く研究内容の問い合わせや共同研究の誘いもあると聞いております。忙しい教育現場ではありますが、教育活動とともに研究活動は私たち教員の使命ですので、研究時間を捻出し、さらに多くの投稿がされることを願っております。

末筆になりましたが、査読を快くお引き受けくださり、貴重な時間を費やし何回も根気強く丁寧に査読をしてくださいました13名の先生方に心よりお礼を申し上げます。

(文責 小林たつ子)

紀要委員会 委員

小林たつ子 (委員長)

長坂 香織

須田 由紀

石川 幸紀 (図書館司書)

金丸 久美 (事務局)

山梨県立大学看護学部紀要 第15巻

2013年3月25日発行

編集 山梨県立大学看護学部 紀要委員会

発行 山梨県立大学看護学部

山梨県甲府市池田一丁目6番1号

TEL (055) 253-7780